



日本技術士会神奈川県支部講演会（第110回CPD講座）

会場講演なし
Web : 200名

最新のまちづくり（復興からも学ぶコンパクト・プラス・ネットワークの取組）

～津波被災地域沿岸部復興と駅周辺まちづくりのいま～

現在の社会が求める、安全・安心で住みよい「まち」の形を考えます。

まちづくりの一つの方向性として推進されているコンパクト・プラス・ネットワークに係る取組に関し、その背景や対応策の一つとして実施されている駅を中心としたまちづくりについて、連続立体交差事業や駅等における交通結節点等の整備などを行った事例を通して紹介いたします。

また、東日本大震災から11年、これまでの津波被災地域における沿岸部の復興の取組状況とこれからの課題について整理し、私たちが住む「まち」が大震災からどのように復興を成し遂げてきたのか、一からまちづくりを始めるその中で、コンパクトシティへの取組がどのように行われてきたのかについて紹介いたします。

本講演会は、Webのみによる配信の講演会です。

- 参加お申込み時のメールアドレスに「参加用 URL」を配信いたします。
- 受講は申込者のみです。参加用 URL の転送、申込者以外の聴講はご遠慮ください。
- 講演聴講時はビデオとマイクをオフ設定でお願い致します。

日時 : 2022年5月28日（土） 13:30～16:45 （受付 : 13:15～）

会場 : Web配信のみで開催

参加費 : 日本技術士会会員（正・準） 2,000円

一般の方、未入会技術士 3,000円 協賛団体 無料（2名/1社まで）

主催 : 日本技術士会神奈川県支部

【プログラム】

開会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

■講演 1 13:45～15:05

東日本大震災の津波被災地における復興への取組状況

講師 : 英 直彦 氏

株式会社 オオバ（前復興庁宮城復興局長）
技術士（総合技術監理部門 建設部門）

■講演 2 15:20～16:40

駅周辺におけるまちづくりに関する最近の話題

講師 : 柳田 穰 氏

国土交通省 都市局 街路交通施設課

閉会挨拶 日本技術士会神奈川県支部

参加お申し込み方法は裏面をご参照ください。

■ 申込方法

いずれかの方法で申し込んでください。

【会員の方】日本技術士会HPの新CPD行事申込から <https://www.engineer.or.jp/kaiin/password/cpdevent/cpdeventlist.php>

【未入会・一般の方】下記申込内容をE-mailにて kanagawa@engineer.or.jp へ送信してください。

- ・氏名（フリガナ）
- ・所属・役職
- ・参加区分（日本技術士会会員（正・準）、未入会技術士、一般、協賛団体）
- ・技術士の技術部門
- ・連絡先（E-mailアドレス＝必須、必ず当日利用するアドレスを記載してください）
- ・連絡事項など

参加申込に記載いただいた個人情報にはCPD講座の運営の範囲で利用いたします。

■ 申込み締切り：2022年5月23日(月)

■ 定員：会場講演なし Web：200名

■ 参加費支払い方法：「新CPD行事申込」でWeb参加→会費請求時一括支払い

その他の方法で申し込んだ方→事前振り込みをお願いします。（後日メールにてご案内します）

■ お問合せ先

日本技術士会神奈川県支部（〒231-0023 横浜市中区山下町1番地 シルクセンターM209

TEL：045-210-0337 FAX：045-210-0338 E-mail：kanagawa@engineer.or.jp